

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

漢方製剤 **ビタフル**[®] 葛根湯顆粒

第2類医薬品

- 「葛根湯」とは漢方の古典「傷寒論(しょうかんろん)」 「金匱要略(きんぎようりゃく)」に記載されている処方です。本剤は、日本薬局方収載「葛根湯エキス」の中でも生薬1日最大量25gから抽出したエキスを飲みやすい顆粒にした満量処方の漢方エキス製剤です。
- かぜのひきはじめて、発熱して体がゾクゾクし、寒気がある症状に効果があります。
- 葛根湯製剤ですので、眠くなる成分は入っておりません。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の人は服用しないこと
生後3ヵ月未満の乳児。

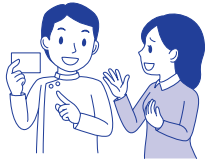
必ずお読みください。



🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人 (体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。 むくみ、排尿困難
- (9) 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害



2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
多 形 紅 斑*	皮膚が広い範囲で赤くなる、水疱が皮膚の赤い部分にあらわれる、高熱、のどの痛み等が持続したり、急激に悪化する。*

3. 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5〜6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

用法・用量

次の量を、食前又は食間に水又は白湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	服用回数
成人(15才以上)	1 包	1日3回
7才～14才	2 / 3包	
4才～6才	1 / 2包	
2才～3才	1 / 3包	
2才未満	1 / 4包	

※「食間」とは食後2～3時間を指します。

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

効 能

体力中等度以上のものの次の諸症：感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

成分・分量

1日量(3包)中 (1包2.0g)

成 分 名	分 量				
葛根湯エキス	4.34g	〔			
		カッコン	8g	シャクヤク	3g
		マオウ	4g	カンゾウ	2g
		タイソウ	4g	ショウキョウ	1g
		ケイヒ	3g	より抽出。〕	

添加物：CMC-Ca、ステアリン酸Mg、無水ケイ酸、トウモロコシデンプン、アセスルファムK、香料、エチルバニリン、バニリン、プロピレングリコール

<成分・分量に関連する注意>

本剤は天然物(生薬)のエキスをを用いていますので、製品により顆粒の色が多少異なることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- (5)使用期限をすぎた製品は服用しないでください。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室
電 話：0120-584-419
受付時間：10時～16時(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の お問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構
☎ 0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元

小林薬品工業株式会社
岐阜県岐阜市中鷗1丁目139番地